

セミナー「交通シミュレーションの適用可能性と今後の展開」

交通管制などの交通制御，道路整備の計画，あるいは交差点や駐車場などの計画にあたって、道路の交通状況を一台一台の挙動にまでさかのぼって再現し、制御や規制の変更，道路や施設の新設・改良に伴う影響を見るための道具として交通シミュレーションモデルの開発と応用が進められています。

今回のセミナーは、我が国の交通シミュレーションの開発を先導する4つのグループがジョイントし、交通シミュレーション技術の一層の普及・発展を期して交通シミュレーションの研究開発及び応用の現状と今後の展開について紹介するものです。

応用例を中心にした実践的な内容です。研究開発に携わる方々だけでなく、交通管制，交通計画，交通管理の実務に携わる方々の参加をお待ちしております。

記

日時：平成14年5月24日(金) 13:30～17:00

場所：高知工科大学 講義棟 K203教室

主催：高知工科大学 社会システム研究センター（代表 高知工科大学 草柳俊二）

プログラム（予定）：（入場無料）

13:30-13:50 基調講演「交通シミュレーションの概要と動向」
高知工科大学 助教授 吉井稔雄

13:50-14:20 交通流と生活行動を考慮したマイクロシミュレーションシステム
京都大学 助手 菊池 輝

14:20-15:00 交通シミュレーションの実務利用の実際
～広域シミュレーションSOUNDと街路網シミュレーションAVENUE～
(株)ITL 代表取締役 堀口良太

15:00-15:20 休憩（各シミュレーションモデルのデモンストレーション）

15:20-16:00 身近な交通シミュレーションを目指して
～VISITOKとその応用～
流通科学大学 教授 森津秀夫

16:00-16:40 実用段階となったミクロ交通シミュレーションによる業務支援
～tiss-NETの適応事例を通して～
埼玉大学 助手 坂本邦宏

16:40-17:00 質疑応答

なお、当日は、講演に加えてシミュレーションモデル（SOUND，AVENUE，VISITOK，tiss-NET）のデモを予定しておりますので、ふるってご参加ください。

お問い合わせ：セミナー「交通シミュレーションの適用可能性と今後の展開」事務局
高知工科大学 吉井稔雄
TEL 0887-57-2406、E-mail yoshii.toshio@kochi-tech.ac.jp